

## 10. 実施事業

岡垣町における公共交通網の目標および将来像の達成に向け、3つの基本方針に基づき、下表に示す個別事業を実施する。

各事業は、記載する実施主体が積極的に事業を推進するものとするが、本計画期間内においても事業の有効性等を鑑みて、随時、実施事業及び事業内容は見直しを行う。

また、次項以降に各個別事業の具体的な内容について記載する。

表 10-1 実施事業

基本的な方針	実施事業	実施主体	時期	
			当初	改訂
まちづくりや教育、福祉政策と連携した公共交通網の維持・構築	コミュニティバス路線の再編	岡垣町地域公共交通協議会、コミュニティバス運行事業者	●	○
	交通不便地域に対する新たな移動サービスの導入	岡垣町地域公共交通協議会、交通事業者	●	★
	海老津駅での接続を考慮した運行ダイヤ設定	岡垣町地域公共交通協議会、コミュニティバス運行事業者、西鉄バス宗像(株)	●	○
	都市施設や商業・医療・福祉施設へのバス路線の乗り入れの推進	岡垣町地域公共交通協議会、施設所有者	●	○
	拠点施設における待合環境の向上	岡垣町地域公共交通協議会、施設所有者	●	○
運行形態や運行水準の適正化	運行水準の適正化	岡垣町地域公共交通協議会	●	○
	需要量に見合った運行形態の選択	岡垣町地域公共交通協議会	●	★
	運行効率化による運行距離・シフト数の軽減（労働環境の向上）	岡垣町地域公共交通協議会、コミュニティバス運行事業者	●	○
	コミュニティバス運賃の見直し	岡垣町地域公共交通協議会	●	○
	広告収入施策の拡大	岡垣町地域公共交通協議会	●	○
新たな公共交通利用者の確保に向けた利用促進	路線図や時刻表の作成、配布	岡垣町地域公共交通協議会	●	○
	地区別の公共交通リーフレットの作成	岡垣町地域公共交通協議会	●	
	高齢者に対する公共交通を利用した外出の促進	岡垣町地域公共交通協議会	●	
	利用促進のためのPRイベントの実施	岡垣町地域公共交通協議会	●	○
	利用促進のための住民説明会の開催	岡垣町地域公共交通協議会	●	★
	トリガー制度の導入検討	岡垣町地域公共交通協議会	●	
	高齢者自動車運転免許証自主返納支援策の導入	岡垣町	●	○
コミュニティバスへのICカードの導入検討	岡垣町地域公共交通協議会、西鉄バス宗像(株)	●		

○：改訂版においても継続し、実施する事業

★：事業実施内容を改良し、実施する事業

## 岡垣町第 3 次公共交通体系整備計画（改訂版）

岡垣町地域公共交通計画

### 10.1. まちづくりや教育、福祉政策と連携した公共交通網の維持・構築

事業名	コミュニティバス路線の再編	
事業概要	住民の移動ニーズや輸送資源の状況に応じた路線の検討や現在着手している幹線道路網の整備、当初計画以降の整備計画に応じた路線の見直しなど路線網の再編を行う。	
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会、コミュニティバス運行事業者	
実施時期	当初計画	短期【計画通り】
	改訂版	継続実施

事業名	交通不便地域に対する新たな移動サービスの検討	
事業概要	交通不便地域に対する移動手段の提供を検討し、町内全域で交通カバー率 100%を目指す。	
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会、交通事業者	
実施時期	当初計画	短期【計画通り】
	改訂版	改良実施

事業名	海老津駅での接続を考慮した運行ダイヤ設定	
事業概要	交通結節点となる J R 海老津駅との接続利便性を維持する。	
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会、コミュニティバス運行事業者、西鉄バス宗像(株)	
実施時期	当初計画	短期【計画通り】
	改訂版	継続実施

事業名	都市施設や商業・医療・福祉施設へのバス路線の乗り入れの推進	
事業概要	まちづくりや教育、福祉、環境政策と公共交通政策との連携を図り、移動ニーズに応じた各関係施設への乗り入れを推進する。	
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会、施設所有者	
実施時期	当初計画	短期【計画通り】
	改訂版	継続実施

事業名	拠点施設における待合環境の向上	
事業概要	岡垣町の玄関口である J R 海老津駅北側広場において、利用しやすい待合環境づくりに向け改善を行う。	
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会、施設所有者	
実施時期	当初計画	短期～中期【計画通り（結果未達）】
	改訂版	継続実施

## 10.2. 運行形態や運行水準の適正化

事業名	運行水準の適正化	
事業概要	過剰運行の抑止など運行水準の適正化に努め、1 便当たりの輸送人数が目標値に到達するよう目指す。	
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会	
実施時期	当初計画	短期【計画通り】
	改訂版	継続実施

事業名	需要量に見合った運行形態の選択	
事業概要	持続的な公共交通の運営や利用促進のため、バス停や路線ごとの乗降調査結果を住民に公表し、まちの公共交通の現状を知ってもらう。また、公共交通の運行体系や運行水準を見直す上で必要となる、事業全般に関する一定の基準や路線や地区単位でのトリガー制度などの指標を定め、まちの公共交通需要に見合った運行形態の選択を行う。	
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会	
実施時期	当初計画	短期【計画通り】
	改訂版	改良実施

事業名	運行効率化による運行距離・シフト数の軽減（労働環境の向上）	
事業概要	運行の効率化による経常経費の節減など公共交通全体に対する財政負担状況を考慮しながら、運転手不足や事業収益性の悪化など社会的な問題に対応する運営方針の基、運行サービスの維持に努める。	
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会、コミュニティバス運行事業者	
実施時期	当初計画	短期【計画通り】
	改訂版	継続実施

事業名	コミュニティバス運賃の見直し	
事業概要	西鉄バス波津線の運賃動向と連携し、岡垣町内での公共交通運賃の適正化を図る。	
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会	
実施時期	当初計画	短期【計画通り】
	改訂版	継続実施

事業名	広告収入施策の拡大	
事業概要	新規参入企業の獲得に努め、収入増加を目指す。	
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会	
実施時期	当初計画	短期～長期【計画通り】
	改訂版	継続実施

### 10.3. 新たな公共交通利用者の確保に向けた利用促進

事業名	路線図や時刻表の作成、配布	
事業概要	分かりやすい公共交通の路線図や時刻表を作成し、全世帯に配布することで、利用者に対する情報提供と利用促進を図る。	
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会	
実施時期	当初計画	短期～長期【完了】
	改訂版	継続実施

事業名	地区別の公共交通リーフレットの作成	
事業概要	通院や買い物等の公共交通利用の目的に応じた乗り方・移動の仕方を提示することにより、分かりやすい公共交通の情報提供を行うことにより利用促進を図る。また、利用者が見る情報をできる限り単純化し、分かりやすくするため、運行ルートを考慮した地区別に作成する。	
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会	
実施時期	当初計画	短期～長期【完了】
	改訂版	

事業名	高齢者に対する公共交通を利用した外出の促進	
事業概要	自治区単位での戸別訪問による公共交通利用の呼び掛けや利用方法の周知、コミュニティバス体験試乗会等を実施することにより、高齢者に対して公共交通を利用した外出パターンの周知と外出の促進を図り、公共交通への転換を推進する。 ➡「利用促進のための住民説明会の開催」に統合して実施する。	
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会	
実施時期	当初計画	短期～長期【完了】
	改訂版	

事業名	利用促進のためのPRイベントの実施	
事業概要	独自のイベントや、岡垣町の他イベントを通じて公共交通の使い方、利便性をPRする。	
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会、コミュニティバス運行事業者	
実施時期	当初計画	短期～長期【完了】
	改訂版	継続実施

事業名	利用促進のための住民説明会の開催	
事業概要	出前講座など公共交通を身近に感じてもらう機会を設け、住民の自家用車から公共交通への転換促進を図る。	
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会	
実施時期	当初計画	短期～長期【完了】
	改訂版	改良実施

事業名	トリガー制度の導入検討	
事業概要	持続的な公共交通の運営や利用促進のため、路線や地区単位でトリガー制度を導入することにより、住民の公共交通利用意識の向上を図る。 ➡「需要量に見合った運行形態の選択」に統合して実施する。	
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会	
実施時期	当初計画	短期～長期【未実施】
	改訂版	

事業名	高齢者自動車運転免許証自主返納支援策の導入	
事業概要	公共交通機関の利用回数券等の給付により、高齢者の自家用車から公共交通への転換を促進する。	
実施主体	岡垣町	
実施時期	当初計画	短期～長期【完了】
	改訂版	継続実施

事業名	コミュニティバスへの IC カードの導入検討	
事業概要	コミュニティバスから西鉄バスへ、コミュニティバスから JR など、他の交通機関への乗継利便性の向上を図るため、IC カードの導入について有効性等を検討する。	
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会、西鉄バス宗像株	
実施時期	当初計画	短期【完了】
	改訂版	